

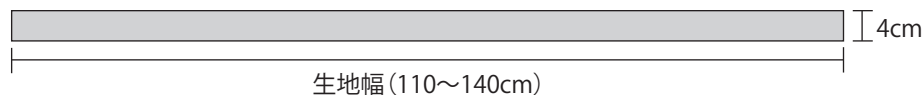
クロバーミニ織り<ツイン>で織る ロングタペストリー

※クロバーミニ織り<ツイン>の使い方は、商品付属の説明書をご覧ください。

<作り方>

この作品は、織り上がってから縦横方向を変えています。
完成写真でたて糸に見える素材はよこ糸として織っています。

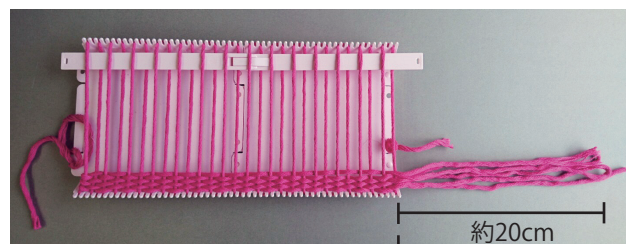
- ①生地(ダブルガーゼ、オーガンジー)を生地幅×4cmのテープ状にカットします。
ロータリーカッターとテープカット定規があると便利です。



- ・ダブルガーゼ(無地ピンク・柄布ピンク)…各2本ずつ
- ・オーガンジー(ピンク)…4本

- ②たて糸(極太タイプのコットン糸 濃ピンク)を張ります。たて糸は溝をひとつずつとばして28本張ります。

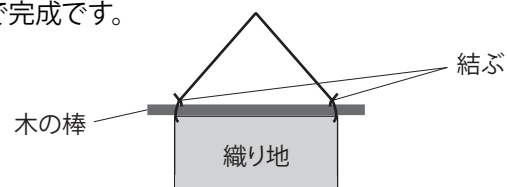
- ③織り針を使ってよこ糸を織っていきます。
組織図(2ページ)を参考に、織り機の右側に約20cmよこ糸(糸・生地・パフウールなど)が残るようにして織っていきます(この20cm残す部分が出来上がった時の下部のフサになります)。



織り始めの糸端

このように、往復しながら織り機の右側に約20cmよこ糸を残して織る

- ④織り上がったら、織り地を織り機から外し、組織図(2ページ)の「★」の部分に吊り下げ用の糸を通し、木の棒に結んで完成です。



<使用道具>

クロバーミニ織り<ツイン>
カットワークはさみ115

☆あると便利

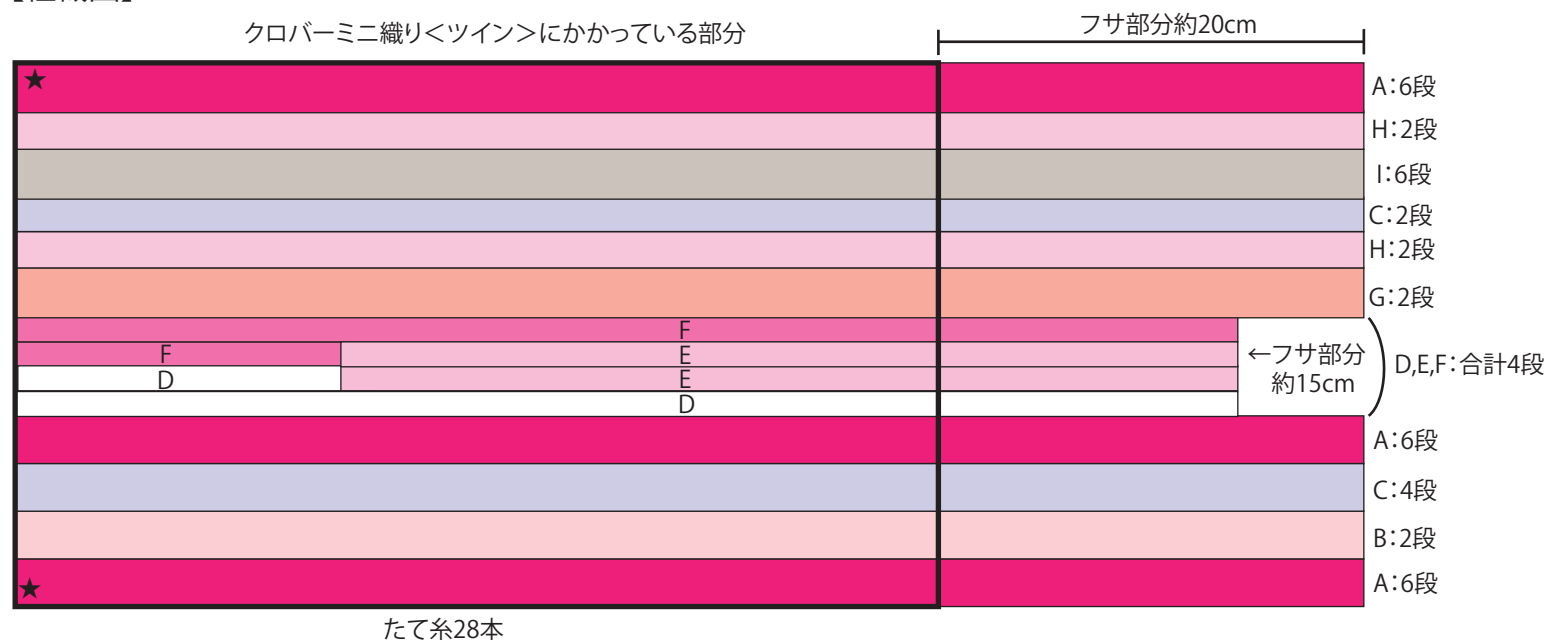
- ・ロータリーカッター45mm
- ・カッティングマット
- ・テープカット定規

<材料>

極太タイプのコットン糸 濃ピンク 約15m
ベージュ 約3m
ダブルガーゼ生地(110cm幅) 無地ピンク 8cm
柄布ピンク 8cm
オーガンジー生地(140cm幅) ピンク 16cm
オーガンジーリボン(25mm幅) 薄紫 約3m
パフウール 72-895 ホワイト
72-839 ホイップピンク
72-837 ローズピンク 各約2g
吊り下げ用の太めのレース糸又はたこ糸 約50cm
木の棒、枝など(直径約8~10mm、長さ25cm程度)1本

デザイン/梶 成子

【組織図】



【A～I 材料詳細と織る際のポイント】

A: 極太タイプのコットン糸 濃ピンク (約3m)

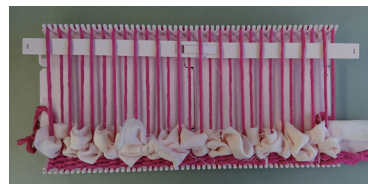
B: ダブルガーゼ 無地ピンク ①でカットしたテープ状のもの (2本)
※下の写真のように、織り針で少しずつたて糸に通して、生地をつまみながら織り、ボリュームを出します。
生地をつなぐときは結んで、結び目は表に出して織り地のアクセントにします。



指1本が入るくらい
つまんで引き出す



生地は結んでつなぐ



ボリュームのある織り地に

C: オーガンジーリボン (25mm幅) 薄紫 (約2m)

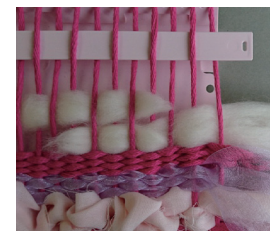
※織りくしで打ち込みにくいですが、次のA部分を織りながら一緒に打ち込むと
しっかり打ち込めます。

D: パフウール 72-895 ホワイト (1/8×3本)
→パフウール (5g入り) を約1/8に裂いて使用する (E、Fも同様)

E: パフウール 72-839 ホイップピンク (1/8×3本)

F: パフウール 72-837 ローズピンク (1/8×3本)

※D、E、Fは1/8に裂いたパフウールを継ぎ足しながら合計4段織ります。継ぎ足すときは、
右の写真のように端を3cmほど重ねるようにします。
フサ部分は約15cmにします。



G: ダブルガーゼ 柄布ピンク ①でカットしたテープ状のもの (2本)

※Bと同様生地をつまみながら織ります。生地のつなぎ方も同様です。

H: オーガンジー ピンク ①でカットしたテープ状のもの (2本)

※Bと同様生地をつまみながら織ります。生地のつなぎ方も同様です。

I: 極太タイプのコットン糸 ベージュ (約3m)

クロバー株式会社

クロバーミニ織り<ツイン>で織るロングタペストリー 2-2